

ガラス工芸

所要時間：1時間～2時間

1. 活動のねらい

集団における自分を振り返る(協調性)	何事も最後までやり遂げる(継続性)	リーダー性	自分のことは自分でする(自主性)	自分で考えて行動をする(思考活動)	自然に親しみ環境を考える(自然敬愛)
○	◎		◎	◎	

2. 概要



専用の機械でコップやお皿に砂を吹き付けると、描いた絵や文字が…。

作品例



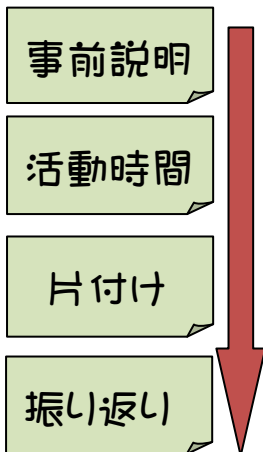
3. 対象・活動形態

小学生～成人 上限は30名(それ以上の人数になる場合は要相談)

4. 主導と責任の所在

指導は職員、生徒・児童管理も職員です	指導は団体、生徒・児童管理も団体です	指導は職員、生徒・児童管理は団体です
○		

5. 活動の流れ(例)



- ・安全指導
- ・制作手順の説明
- ・各自制作
- ・片付け、部屋の掃除
- ・活動の振り返り

【ガラス工芸制作手順】

- ①コップやお皿の好きなものを選び、マスキングテープに絵や文字を描く。
- ②マスキングテープをガラスに貼り付け、カッターで傷をつけたい部分を切り抜く。
- ③サンドブラスト機で砂を吹き付ける。
- ④マスキングテープを取り、洗い流すと完成！

*** サンドブラスト機を使用する作業に1名約10分要します。**

活動人数により所要時間が大きく異なりますので、詳しくは職員へご相談ください。

6. 準備物

【自然の家】…ガラス工芸道具一式、カッター

【団体】…なし

7. 事前に決めておいて欲しいこと

あらかじめデザインを考えておくことスムーズに制作できます。